

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業(美原区)				シート番号	217-005
担当部署名	美原区役所	局	部	企画総務	課	評価責任者(課長名) 大野

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	7	地域主権を確立し、真の自治都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	区域の特色を活かしたまちづくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 28 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)				
	4	関連計画	美原区まちづくりビジョン			
5	事業実施の経緯	平成27年度まで、各区で「区民まちづくり基金事業(平成18年度から)」「区局連携事業(平成25年度から)」「区域環境整備事業(平成26年度から)」に取り組んできたが、区役所予算制度の改善の一環として、当該3事業を「区域まちづくり事業」として統合した。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 (()) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 (())				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	区民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性をいかした魅力あるまちづくりを推進することを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	より地域の実情や意見を踏まえた効果的な事業の推進を図るため、区民評議会から提案があった事業をはじめ、区域のニーズに即した事業を区の裁量で実施する。 【ハード事業】 1. 道路や歩道の整備・改良など 2. 公園施設の整備・改修など 3. その他、臨機の対応が必要な事業 【ソフト事業】 1. 区域の活性化及び特色ある区域づくりに資する事業(みはら区民まつり、美原区の魅力づくり推進事業、美原区元気・いきいき・まちづくり事業など) <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 (())				
10	直接実施以外の主な支出先	委託業務受注者、実行委員会					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	76,228	57,691	137,926	93,859	116,826	60,674	74,664
	主な事業費内訳								
	負担金	千円	12,600	9,165	15,200	10,593	13,800	9,748	12,170
	委託料	千円	15,030	7,440	23,499	11,753	20,244	11,248	43,830
	需用費	千円	4,375	3,093	10,348	6,203	7,483	2,816	4,621
	工事請負費	千円	41,179	36,494	84,240	63,960	72,600	36,186	12,084
	財源内訳								
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円						6,282	
	市債	千円	36,400	29,800	61,200	53,100	48,300	27,200	21,700
	その他(区民まちづくり基金)	千円	39,800	27,800	76,700	40,700	68,500	27,170	
一般財源	千円	28	91	26	59	26	22	52,964	
12	人件費(b)	千円	21,320	21,320	21,320	13,220	17,581	13,065	13,460
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	97,548	79,011	159,246	107,079	134,407	73,739	88,124

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	区域まちづくり事業(美原区)	シート番号	217-005
-------	----------------	-------	---------

≪IV. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>事業実施数としては、目標値の21事業に対し、実績値が20事業である。おおむね想定通りの事業数が実施できた。区民ニーズや区域の実情などをふまえて、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進することを目的として、区役所や区民との協働による実行委員会において、本庁施策との整合性を踏まえながら、区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、区民まちづくり基金を充当することにより実施できた。</p>						
	15	事業実施数	単位 事業	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
				目標値	19	21	21	20
				実績値	21	22	20	
				達成率	111%	105%	95%	
				評価	良い	良い	普通	
			算出方法・設定根拠など	区域まちづくり事業の予算で実施した事業数				
	16	定性的な目標						
		区民ニーズや区域の実情などをふまえて、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進						
		目標に対する実績	区役所や区民との協働による実行委員会において、本庁施策との整合性を踏まえながら、区の特性に適合する様々な事業を企画・立案し、区民まちづくり基金を充当することにより実施できた。					

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	事業実施数	事業	21	22	20
	②	上記①にかかる年間経費	千円	79,011	107,079	73,739
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	3,762,429	4,867,227	3,686,950
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
19	<p>区教育健全育成会議が関連する事業の実施を見送るなど、実施事業数は目標をわずかに下回った。また、事業実施に着手したものの新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの一部又は全部を中止した事業があり、有効性は十分とならなかった。影響を受けなかった事業については、区役所や区民との協働による実行委員会等と連携して実施することで、主体的なまちづくり事業を推進できた。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	区域まちづくり事業(美原区)	シート番号	217-005
-------	----------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 → 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 区民のニーズや区域の実情などをふまえ、区域の特色に応じた事業を実施することができなくなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 区民のニーズや区域の実情などをふまえ、区域の特色に応じた事業を実施することができなくなる。
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 区民のニーズや区域の実情などをふまえ、区域の特色に応じた事業を実施することが求められるが、みはら区民まつり、みはら芸術展については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から結果として休止となり、コスト縮減に繋がった。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 マスク、フェイスガード、手袋の着用、手指消毒の徹底などに加え、区民ニーズや事業の性質をふまえた上で、事業のオンライン化、事前予約制度導入、少人数化など、各事業の在り方を議論する必要がある。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (北部地域整備事務所・河川水路課) 関連事業名 (各種整備工事等の事業) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 ③既に実施済。区民評議会の答申等を区域まちづくり事業として反映・実施している。 ④区役所が主体となり、また区局連携のもと区域のまちづくり事業を実施するものであり、国などとの役割分担・連携とはなじまない。 ⑤すべての政令指定都市において、本市と同様に区の特色をいかしたまちづくり事業を実施しているが、各政令指定都市によって、区民のニーズや区の特色をいかしたまちづくり事業の性質が異なるため、サービス水準の比較は困難である。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見	コロナ禍を踏まえ、事業の規模縮小等を検討しながら、区の実情や区民のニーズを把握し、さらに区民協働、本庁所管課との連携により区域の特色あるまちづくり事業を実施する。	